

ぽっかぽか りす組



今年の夏は暑かったですね。早く梅雨明けしたので7月から水遊びをすることができました！

はじめは、シャワーの音が気になるお友だちもいましたが、シャワーの水がかかっても温かくて気持ちいい！と少しずつ平気になり「雨が降ってきました～」と頭や顔にシャワーの水がかかっても、水の感触を楽しめるようになりました！タライでの水遊びも、水遊び用の玩具で水をすくったりと歓声を上げて遊んでいました！

そして「ジャボジャボする？」と大人に聞いてきたり、「まだ上がりたくな～い」と泣いて嫌がる子もいて、水遊びがたくさん楽しめてよかった！担任一同うれしく思っています！

毎日の水遊びセットのお洗濯やご準備にご協力頂き、ありがとうございました！



今月は子どもたちがお気に入りの指先遊びのおもちゃのほんの一部をご紹介します！

ひも通し



今は、穴の開いたホースチューブ、糸巻ケース、積み木などを使っています。このパーツの穴に紐を差し込んでつまんで引っ張ります。

ひもの先端の差し込むところを硬くして、通りやすくつまみやすいようにしています。

穴に入れて片方の手で押さえもう片方の手で引っ張ることは実は結構難しく、忍耐力が必要ですが子どもたちは集中して遊んでいます。

出来ると「見て！」と繋げたものを見せてくれます！

パズル



木製の型はめパズルや2～6ピースのパズル、指でつまめるパズルをしています。パズルは遊びを通して指先の発達、集中力、空間認識力を養います。子どもたちの発達に合わせて大人と一緒に指先でつまんだり、凸凹を自分で探りながらはめています。ぴったり合うとうれしいものです！出来ると「もっともっと！」と、難しいものに挑戦しています。

ポトリンコ



空き容器に入れたり出したりする遊びです。握って入れるもの、つまんで入れるもの、穴も大きな物、小さな物様々です。様子によって難易度を変え、入れ終わったら蓋を開けて繰り返し遊びます。難しいけど出来た！⇒褒められた！⇒うれしい！⇒もう一回やりたい！達成感や考えて繰り返すことが脳の活性化にも繋がります。

指先の遊びは、遊ぶだけではなく例えば、着脱の際のボタンをはめたり、スプーンを握る際に必要な動作だったり、と年齢に合わせて様々なことに応用していきます。また、出来て大人にたくさん褒められることを経験することで自己肯定感が育ちます。他にもいろいろな指先の遊びがあります。ぜひ親子でも指先遊びを楽しんでみませんか？

